

きょうさいだより

S a s e b o K y o s a i H o s p i t a l C o m m u n i c a t i o n P a p e r

2023
Vol.23
1号



「白岳神社」 撮影：松尾 桂輔

INDEX

- 2 ●ごあいさつ 院長 三ツ木健二
- 産婦人科病棟の改修工事について
- 3 ●医療を支える人
- 4 ●診療活動の現況 —歯科口腔外科—
- 6 ●四季折々の壁面作成を目指して
- 7 ●医療連携室より
- 編集後記
- 8 ●外来診療担当表

佐世保共済病院の理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

基本方針

1. 私達は、地域のみなさんのニーズに応え信頼してもらえる医療を目指します。
2. 私達は、他の医療機関と共に、地域のみなさんの診療と健康増進に努めます。
3. 私達は、新しい医学、医療の知識と情報を取り入れ、常に自己啓発に努めます。
4. 私達は、それぞれが自己の責任を自覚し安全な診療を目指します。
5. 私達は、病める人の苦しみや喜びを分かち合える心をもって診療に努めます。

〒857-8575 長崎県佐世保市島地町10番17号 TEL0956-22-5136(代)

紹介受付専用FAX (医療連携室) 0120-12-2067 HP <https://sb.kkr.or.jp/>

急患室直通FAX ☎0956-22-6052 (代)FAX0956-25-0662

※休日・夜間のご連絡は、急患室直通的番号でご連絡下さい。

新年のごあいさつ

院長 ^{みつぎ}三ツ木 ^{けんじ}健二



新年あけましておめでとうございます。

中国でコロナウイルス感染症の最初の患者が発生して丸3年が過ぎました。日本での累計感染者数は2,500万人を超え、死亡者の数も5万人を超えました。これからはコロナウイルスと共生しながら、制約のない新しい生活ができるよう祈っています。

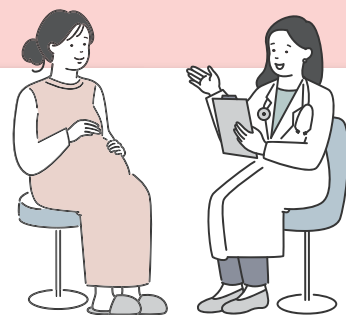
コロナウイルス感染症とともに、私が今いちばん憂慮していることは、少子高齢化の進行による我が国の人口（特に労働力人口）の減少です。佐世保市も15歳から65歳までの労働力人口が徐々に減少しています。政府は、少子化対策のひとつとして、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」という政策を打ち出しています。また佐世保市もホームページを見ると、いろいろな子育て支援の

制度があるようですが、佐世保市は出産ができる施設が年々減少し、産科医師の数も長崎県の他の地域に比べて少なく、安心して出産ができる環境の整備が求められています。佐世保共済病院では、現在産婦人科（4階南）病棟の改修を行っており、産婦人科医6名、小児科医4名、助産師21名の体制で、安心・安全・快適に妊娠～出産～産後の生活が送れるような環境を整えていこうと考えています。

これからも職員の力を結集し、周辺の医療機関と協力しながら、地域の住民の方々に安心・安全で最新・最良の医療をこれからも提供していく所存です。

今年一年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

産婦人科病棟の改修工事 について お知らせ



昨年11月より、当院4階南、産婦人科病棟の全面改修工事を行っております。以前から要望が多かった個室数を増やすとともに、個室にはシャワー、トイレユニットを完備しております。加えて、プライバシー保護に配慮した※LD(R)室を新設し、陣痛から分娩までを同室内で過ごせるよう改修予定です。完成は今年6月30日を予定しておりますのでご期待ください。また、可能な限り、騒音・振動を抑えるよう努めて参りますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※LD (R) とは陣痛 (Labor)、分娩 (Delivery)、回復 (Recovery) を略した言葉です。陣痛が始まってからお産をして、回復するまでの時間をひとつの部屋で過ごします。

工事期間中も分娩は通常通りお受けし、お母さんと赤ちゃんが安心して妊娠～出産～産後の生活が送れるよう、これまで同様にスタッフ全員が一丸となって出産をサポートいたします。

がん治療に関わる薬剤師がいるんです！



薬剤科 係長 がん薬物療法認定薬剤師

ふく い たい ぞう
福井 泰造

薬剤師は、医師、看護師と比べ、患者さんへの印象が薄い存在かもしれません。そのため、薬剤師の中で「がん薬物療法認定薬剤師」という認定資格があることはあまり知られていないと思います。近年、外来で通院治療をされる患者さんが増加してお

り、薬剤師の外来化学療法への関わりが必要とされていると感じていました。そこで、当院では2021年12月から外来化学療法室へ薬剤師を常駐しています。薬剤師が現場で患者さんに直接面談できるようになり、薬剤の用量調節や治療スケジュール。副作用の対応や治療方針などについて、薬剤師から医師へ提案を行う機会も増えています。その提案も8割程度が採用されており、

薬剤師が患者さんの治療に関わることができるようになってきていることを実感しています。薬以外でも治療に関するご質問やご相談があれば、医師、看護師、その他のスタッフと連携し対応させていただきますのでお気軽にお声かけください。



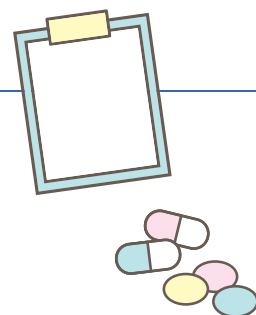
薬剤科 がん薬物療法認定薬剤師

やま ぐち あ ゆ み
山口 亜由美

近年の抗癌剤治療は、次々と新しい薬が開発され、治療選択や副作用管理も複雑化しています。今年度がん薬物療法認定薬剤師を取得しました。患者さんとお話して、副作用症状を確認したり、患者さんが納得して治療を続けられるようにお薬の説明を

したり、検査値や病態を考慮した上で薬の継続や変更・中止等について主治医に提案したり、他の医療スタッフと協力しながら患者さんの治療に関わっています。抗癌剤治療をする患者さんの中には、治療や副作用のこと、疼痛管理、ご自身の将来やご家族のこと等、不安を抱えている方も多くいらっしゃいます。がんの認定薬剤師が関わることで少しでも安心して治療を受けていただ

れば幸いです。患者さん達に「ありがとうございます」と言ってもらえたり、お話に何うと「待っていたよ」と言ってもらえたりすることが増えて、本当にうれしく思います。いつでも気軽にお声かけください。



診療活動 の現況

歯科口腔外科



歯科口腔外科部長
くぼた やすたか
窪田 泰孝

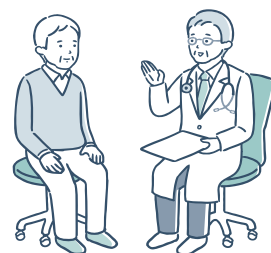
口腔がんについて

口腔がんとは

口腔がんとは、文字通り口の中にできる悪性のおでき（腫瘍）です。少し前に芸能人の堀ちえみさんが舌がんを公表され注目されました。日本人での発生頻度は比較的少なく、全ての癌の約1～2%です。歯自体には腫瘍はできませんが、口の粘膜や唾液を作る組織（唾液腺）、顎の骨など口を構成するすべての組織に腫瘍はできる可能性があります。中でも口腔がんは口腔粘膜から発生することが多く、年齢別頻度では中高年で高くなります。部位別頻度では舌が最も高く、口腔がんの約4～6割を占めます。次いで歯肉が約2～3割、口底、頬粘膜がそれぞれ約1割です。

口腔がんは腫瘍を直接見たり触ったりする

ことが容易ですので、専門の医療機関で診察を受けると、特別な検査を受ける事なく多くの場合がんの可能性を疑うことが比較的容易です。見た目では、いわゆる潰瘍や腫瘤を形成することが多く、触るとやや硬い、いわゆる“しこり”を確認できることが多いです。最終的な診断には病変の一部を採取して顕微鏡検査（病理組織検査）をする必要があります。がんが強く疑われる場合や組織検査でがんと診断された場合には、がんの周囲組織への進展の程度や他の部位に転移していないかどうか、他に合併した病気がないかなどを十分に検査してから治療に進みます。



口腔がんの治療と治療成績

口腔がんの治療法には手術、放射線治療、薬物療法があります。症例によってそれぞれを適切に選択して行い、必要な場合にはそれぞれを組み合わせて治療を進めていきます。

口腔がんの治療成績は進行度によって異なり、早期であるほど良くなります。術後5年間生存する確率は最も早期であるステージIでは約85～95%、ステージIIでは約80～85%、ステージIIIでは約60～75%、最も進行したステージIVでは約40～50%です。

舌の右側に1cm程度の小さながんが認められます。その周囲には少し白くなった部分が認められ、白板症から悪性化してできた病変と考えられます。



最後に

口腔がんを誘発する可能性が高い生活習慣としては喫煙や過度の飲酒が挙げられます。インドなどでは噛みタバコの習慣があり、そのため口腔がんになる割合が非常に高いとされています。



これらの習慣をもつハイリスクグループでは医療機関での口腔がん検診を受ける有用性を指摘する研究結果もあります。口腔がんは必ずしも不治の病ではなく、早期に発見して早期に治療を受ければほぼ治る病気です。他の多くの病気と同様に早期発見、早期治療が大切になります。また、粘膜が白色を呈する白板症などががんになる前段階の病気（前がん病変）を経て発症することがあります。日本での白板症からがんになる割合は約3～16%です。がん化する前の状態から定期的な検診を受けることで早期治療につながる可能性もあります。先にも述べましたが、口腔がんは直接見える病気ですので、その気になれば自分で鏡を使って見ることもできます。ちょっと変だな、気になるなと思ったら、早めにかかりつけの医療機関でぜひ相談してください。

四季折々の 壁面作成を目指して

～コロナ禍だからこそできることを～

4階北病棟 保育士 まつもと れいこ
松元 玲子



2021年12月より毎月、1階小児科外来前の廊下にある壁面に季節ごとの壁面作成を
させていただいています。

コロナ禍で面会制限や院内行事の中止など行動制限が続く日々のなか、患者さんや
スタッフに季節の移り変わりを感じてもらい、コロナ禍の日常の中でほっと一息つける
ような場になればと願いを込めて活動しています。また、子ども達にもひな祭りや子ど
もの日などの装飾を通して、四季折々の伝統文化を感じてもら
えたらと思います。

毎回、患者さんやスタッフから温かい言葉をいただきうれし
く思います。また、材料や装飾の支援をしてくださった皆様、あ
りがとうございました。

この活動を始めて1年となりました。
これからも皆様の言葉を励みに頑張って
いきたいと思っています。



とみやす在宅クリニック

とみ やす し ろう
院長 富安 志郎 先生

〒857-0341 長崎県北松浦郡佐々町羽須和免953番地1
TEL 0956-55-8722



令和3年4月に県北佐々町に訪問診療を主体に行う診療所を開設しました。

(<https://www.tomiyasu-zaitaku.com>)

医療・介護を自宅に届けば自立し

た生活を送ることができる方や重い病があっても住み慣れた自宅で最期まで自分らしく生き切りたい方を対象としています。佐世保共済病院様にはいつも患者様をご紹介いただき誠に有難うございます。また連携医療機関として患者様を登録させていただくことで、入院が必要となった場合もスムーズに受け入れていただくことができ、大変感謝しております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	
14:00～18:00	●		●	●	●		
休診日	日・祝・火曜午後・土曜午後						
診療科目	緩和ケア内科、ペインクリニック内科、麻酔科						

※火曜・土曜の診療時間は9:00～13:00となります。



とみやす在宅クリニックロゴ

ロゴの意味

テーマはとわ（たくさん）の輪。木は佐々町の名物河津桜。中心の輪はご家族の輪。周りの輪は様々な職種の輪。多職種の輪が和をもって患者さん、ご家族の輪（和）を支える、というイメージです。

佐々中央クリニック

ほし の りゅう じ
院長 星野 龍志 先生

〒857-0312 長崎県北松浦郡佐々町市場免44
TEL 0956-56-3901



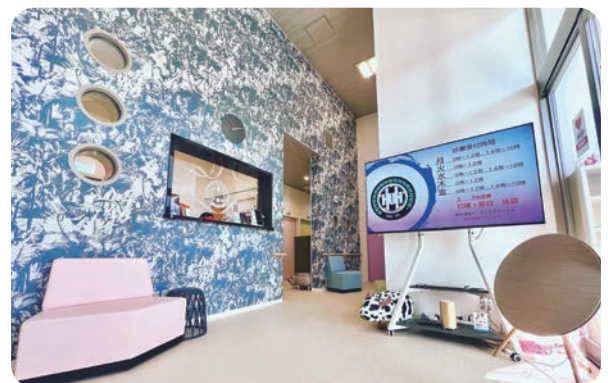
佐々中央クリニック 院長の星野龍志と申します。初代の祖父が佐世保市に開業し、三代にわたり研鑽を重ね、ON-LINE HDFやIHDFなどの血液濾過透析を行って参りました。

た。2022年より北松の地にて佐々中央クリニックとして新規開業し、内科、泌尿器科、血液透析を標榜し、最新の透析装置や新型コロナPCR検査機器、CT装置等を携え、患者さまひとりひとりに寄り添う医療を提供いたします。また、当院敷地内にてドライブスルー形式での発熱外来も行っております。みな

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	●	●	●	●	●		
14:00～18:00	●		●		●		
休診日	土・日・祝・火曜午後・木曜午後						
診療科目	内科、総合診療科、泌尿器科、血液透析						

※血液透析部門は祝日に関係なく稼働しております。

さまが安心して充実した医療を受けていただけますよう地域医療に貢献してまいります。



編集 後記

コロナ禍は4年目となりますが未だ終息していません。そうした中、昨年10月大阪の病院で別種のウイルスが電子システムに侵入し病院業務がダウンする事件がありました。当院もコロナ禍ばかりでなく様々なウイルス対策に努めていきたいと思ひます。 編集委員 健診センター医師 原 敬一

外来診療担当表

2023年1月1日 現在

科	役職	医師名	月	火	水	木	金	備考(専門分野・特徴など)		
			午前/午後	午前/午後	午前/午後	午前/午後	午前/午後			
腎臓内科	部 長	福成 健一	●			●		腎臓疾患・人工腎臓		
	医 長	金谷 晶子		●	●			腎臓疾患		
	医 員	橋本 優香			●		●	腎臓疾患		
	//	井本 航	●			●		腎臓疾患		
循環器内科	部 長	金谷 誠司			●	●		循環器疾患		
	医 員	片伯部 幸子			●			循環器疾患		
	//	前田 高暢	●			●		循環器疾患		
	非常勤	田渕くみ子					●	循環器疾患		
	//	伊藤 章吾					●	循環器疾患		
	//	赤垣 大樹	●	●				循環器疾患		
腫瘍内科	院 長	三ツ木 健二	◆	◆	●	●	◆	1.消化器がん 2.乳がん 3.原発不明癌		
	医 員	吉弘 知恭	●	●		■		4.肉腫 その他 ◆:新患のみ		
消化器内科	部 長	河野 健次		※		●		肝臓疾患、糖尿病 ※第2・4週		
	非常勤	藤松 雅彦				■		消化器内科		
呼吸器内科	//	白 曉鵬		●				消化器内科 毎週火曜日		
	非常勤	秦 兼太郎			●			呼吸器疾患		
糖尿病内科	//	安藤 裕之	●					呼吸器疾患		
	非常勤	安西 慶三		●				毎週火曜日 診療時間 9時～12時		
総合内科	医 長	梶原 寿浩					●	予約のみ		
	非常勤	太田 一寿	●					毎週月曜日		
	//	才田 正義			●			毎週水曜日 診療時間 9:00～12:30		
外科	副院長	井原 司			●	●		消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科		
	乳腺外科部長	原田 洋		●				乳腺外科・一般外科		
	消化器外科部長	富崎 真一	●	●	●			消化器外科・内視鏡下外科・一般外科		
	肝胆膵外科部長	丸山 祐一郎	●			●	●	消化器外科・肝胆膵外科・一般外科		
	医 員	藤崎 正寛		●			●	消化器外科・一般外科		
	//	名嘉真 智樹			●	●		一般外科		
	非常勤	川畑 方博			※			肝胆膵外科・消化器外科・一般外科 ※第1・3・5週		
	乳腺外来		■ 藤崎	■ 名嘉真	■ 原田		■ 原田	※乳癌検診は、10時までに受付を行って下さい(要予約)		
整形外科	部 長	水城 安尋		●	●		●	上肢の外科(肩肘手)、足部外科、スポーツ障害		
	医 長	内村 大輝		●		●	●	上肢の外科(肩肘手)、スポーツ障害		
	//	上田 幸輝	●		●		●	膝・肩関節疾患、腫瘍		
	//	伊東 孝浩	●		●	●		膝・股関節疾患		
	//	千住 隆博	●	●		●		股関節疾患、上肢の外科(肩肘手)		
	医 員	亀山 みどり		●		●		整形外科一般		
	//	山本 雅俊	●				●	整形外科一般		
産婦人科	//	伊藤 輝			●			整形外科一般		
	部 長	鶴地 伸宏	●		●	●		産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患		
	周産期部長	木下 秀一郎		●		▲	●	腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患		
	医 員	東島 弘明		▲	●	●	●	●:婦人科診察日 ▲:産科診察日		
	//	井町 佑三	●	●	▲		●			
	//	中島 奈津実	●		●		▲			
泌尿器科	//	眞鍋 有紀子	▲	●		●				
	部 長	中村 貴生	▲	■	■	■		泌尿器疾患 ▲:月1回奇数週(第1又は第3週)		
	医 長	丸田 大	▲	■		■	■	▲:第2.第4週		
	医 員	福島 始	■		■		■			
耳鼻咽喉科	医 長	安倍 大輔	■	■	■	■	■	鼻科・耳科疾患、聴覚疾患、耳鼻咽喉科一般		
	医 員	本多 勇輔	■	■	■	■	■			
眼科	医 員	伊崎 亮介	■	■	※	■	■	※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、翼状片手術、レーザー光凝固術	
麻酔科	※:火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)									
	診療部長	深野 拓		■		■	■	■	月～金午前:ペイン・緩和ケア・術前外来	
	医 長	松永 祥志	■	■	■	■	■	■	月～金午後:手術麻酔	
	//	木本 文子	■	■	■	■	■	■		
ペインクリニック	非常勤	別府 幸岐	■	■			■	■		
	部 長	境 徹也		■	■	■	■		月～金午後は手術麻酔 受診等の問合せは、直接外来までお電話下さい。	
小児科	部 長	上玉利 彰	●	●	■	●			小児血液、小児がん、小児一般	
	アレルギーセンター長	合田 裕治	■	■	■	■	■	■	小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息	
	医 長	金城 勤也	●	●	●	●	●	●	小児一般	
	顧 問	岡 尚記	■		■	■	■	■	小児アレルギー疾患、気管支喘息、小児一般	
	乳 児 健 診			●			●		火曜 13時から診察開始 13時までに受付を行って下さい	
	慢 性 外 来					●			水曜 14時から診察開始	
歯科 口腔外科	喘 息 外 来								木曜 14時から診察開始	
	部 長	窪田 泰孝	●	■	●	■	●	■	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症	
	医 員	今利 一寿	●	■	●	■	●	■	歯性感染症など	
	非常勤	濱田 雄太	■	■						
放射線科	//	金本 正樹	■	■						
	部 長	野々下 政昭	※検査・画像診断についての申し込み・問合せは、						MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査	
健 診 センター	医 員	小路 優輝	外来までお電話下さい。							
	健診センター長	佐藤 浩信	※申し込み・問合わせは、健診センターまでお電話下さい。							
	医 員	原 敬一	健診センター直通電話 0956-22-6155							

●診療日 ■予約のみ ◆新患のみ